

下山 静香 ピアノリサイタル

恍惚の音色、
異国情緒の午後



戯れるメロディ／魂のリズム
スペイン・南米のクラシック音楽

エイトル・ヴィラ＝ロボス：ショパンへのオマージュ

デオダ・ド・セヴラック：ショパンの泉～《休戦の日々から 第2集》より

フェデリコ・モンボウ：ショパンの主題による変奏曲

ホアキン・トゥリーナ：幻想舞曲集（高揚／夢／狂宴）

マヌエル・デ・ファリャ：クバーナ～《4つのスペイン的小品》より

アントニオ・ソレール：ファンダンゴ（ショートバージョン）

アルベルト・ヒナステラ：ピアノソナタ Op.22

2015 **3.18** WED 13:30開演
(13:00開場)

 浜離宮朝日ホール

全席指定・税込：3,500円 主催：朝日新聞社

■チケットのお申し込み・お問い合わせ

朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990（日・祝除く10:00～18:00）

朝日ホール・オンラインチケット 

イープラス <http://eplus.jp/>

ローソンチケット 0570-000-407

（オペレーター／10:00～20:00）

0570-084-003

（Lコード33833：自動音声対応24時間）

<http://l-tike.com/>

※18歳未満の入場不可。

※やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる可能性があります。当日変更等
に伴う払い戻しはいたしませんので、予めご了承下さい。

※託児サービスがあります（要予約）。お問合せ、お申込、イベント託児「マザーズ」
0120-788-222。

スペイン・南米のクラシック音楽がたたえる
メランコリーや情熱を、
下山静香は恍惚とさせるような音色で届ける。
モンポウが追いつめた教会の鐘のような響きや、
トゥリーナが込めた炎のようなアンダルシアのリズム、
ヒナステラが表現する現代性と詩情の融合。
異国情緒あふれる音楽世界が色とり豊かに広がる――



桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。同室内楽研究科修了。99年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてマドリードへ。故R.M.クチャルスキのもとで研鑽。マドリード市立図書館、リエージュ(ベルギー)など各地でのコンサートに出演。その後バルセロナのマーシャル音楽院にて、C.ガリガ、故C・ブラーボ(モンポウ夫人)、故A.デ・ラローチャの薫陶を得、スペイン音楽研究を深める。サラゴサ音楽院にてフラメンコ音楽コースを受講、ディプロマを取得。02年、フラメンコの名歌手カルメン・リナーレスの歌うM.deファリャ《恋は魔術師》(初版スコアによる)にピアニストとして参加。アランフェス、マドリード、バルセロナ、清里スペイン音楽祭ほかに招かれリサイタルを行い、「スペインの心を持つピアニスト」と賞される。

これまでNHKスペシャル・ドキュメンタリーやドラマ、美術展覧会などにおいてピアノ演奏を数多く担当。NHK・FM「土曜リサイタル」「名曲リサイタル」、NHK・TV「首都圏ネットワーク」、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」(トランペット奏者R.シメオと共演)、NHK-BS「ぴあのピア」、NHK・Eテレ「ららら♪クラシック」、TBS-BS「本と出会う」、フランス国営放送ラジオなどに出演。「モーツァルト・イヤー」には仙台クラシックフェスティバルに招かれ「ピアノソナタ全曲シリーズ」にてモーツァルトのピアノソナタ13曲とロンド、アダージョを演奏。

CD《アランフェス～下山静香ピアノリサイタル》《ファンダンゴ～Shizuka plays イベリアン・バロック～》《PERLA(ペルラ)～マイ・フェイヴァリッツ・モーツァルト～》《アルベニス名曲集》《モンポウ 前奏曲集&プーランク 夜想曲集》をリリース。各盤とも、専門各誌で高く評価される。

執筆分野では、新聞や月刊誌における書評、事典、共著書籍、音楽雑誌への寄稿、エッセイ、翻訳など幅広く手がけている。

2003年4月～2012年3月 東京芸術大学 音楽学部 音楽環境創造科 非常勤講師

2008年4月～ 桐朋学園大学 音楽学部 非常勤講師

2012度より、NPO法人JML音楽研究所にて、「スペイン音楽ピアノ演奏講座」を開講中。

2014年10月～ 東京大学教養学部 非常勤講師

下山静香(ピアノ)

SHIZUKA SHIMOYAMA / Piano

● 浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 新館2階 TEL.03-5541-8710
交通のご案内／都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ
エレベーターはA3出口

